

本市のデータ

(1)面積 638.69km² (平27国調より)

(2)人口 (人)

17国調	22国調	27国調	R1.9.30住基
10,748	9,590	8,473	7,792
65歳以上人口比率(27国調)			42.4%

(3)世帯数

17国調	22国調	27国調	平23.9.30住基
4,342	4,169	3,862	4,169

(4)沿革

平17.9.1合併(町制施行) 北檜山町 瀬棚町 大成町

(5)産業構造

区分	就業人口 27国調
1次	1,073人 27.0%
2次	627人 15.8%
3次	2,276人 57.2%
計	3,976人



本町の概要

せたな町は、北海道の南西部、日本海に面した檜山支庁管内の北部に位置しています。せたな町の北は島牧村に、東は今金町、南は八雲町に、西は日本海をはさんで奥尻島をのぞみます。地勢は北部と南部が山地となっており、その中間を一級河川後志利別川が流れ、北部には道南の最高峰狩場山(1,520m)など1,000m級の山々が連なり、南部には遊楽部岳(1,276m)や白水岳(1,136m)などが連なっています。北部の狩場山から海岸にかけては狩場茂津多道立自然公園に指定され、南部の海岸線の一部は檜山道立自然公園に指定されるなど、豊かな自然環境を有しています。



支援に向けての取り組み状況

<対策の方針・目標>

せたな町は、合併する以前の旧北檜山町の頃より、自殺率が高い状況が続いている。このような状況を少しでも改善するため、平成18年度より自殺予防対策を推進している。「自殺率の減少や自殺者ゼロ」を目標に、「自殺やメンタルヘルスに対する正しい知識を持ち、必要な時には適切な対応がとれる」ことに重点を置いて、メンタルヘルスや自殺予防の普及啓発や身近な相談者として健康づくり推進員が役割を担い、相談支援の充実・強化など支援体制の整備を図っている。

<具体的な取組み>

①一般町民向け健康教育

- H28年度 自殺予防事業「こころの健康の保ち方 ～自分や周りのためにできること～」
- H29年度 自殺予防事業「わかりやすうつ病の話」
- H30年度 自殺予防事業「わかりやすうつ病の話 Part2」

②ハイリスク者向け事業

- H21年～実施
健診の問診時に「心の健康度アンケート(うつスクリーニング)」を実施し、ハイリスク者には保健師が個別支援を行っている。

③依頼などによる健康教育

- 平成18年～
講演依頼があった際には、メンタルヘルスの内容を取り入れた講演を行うようにしてる。
地域に出向いて健康教育をするときには、メンタルヘルスの内容もお話している。